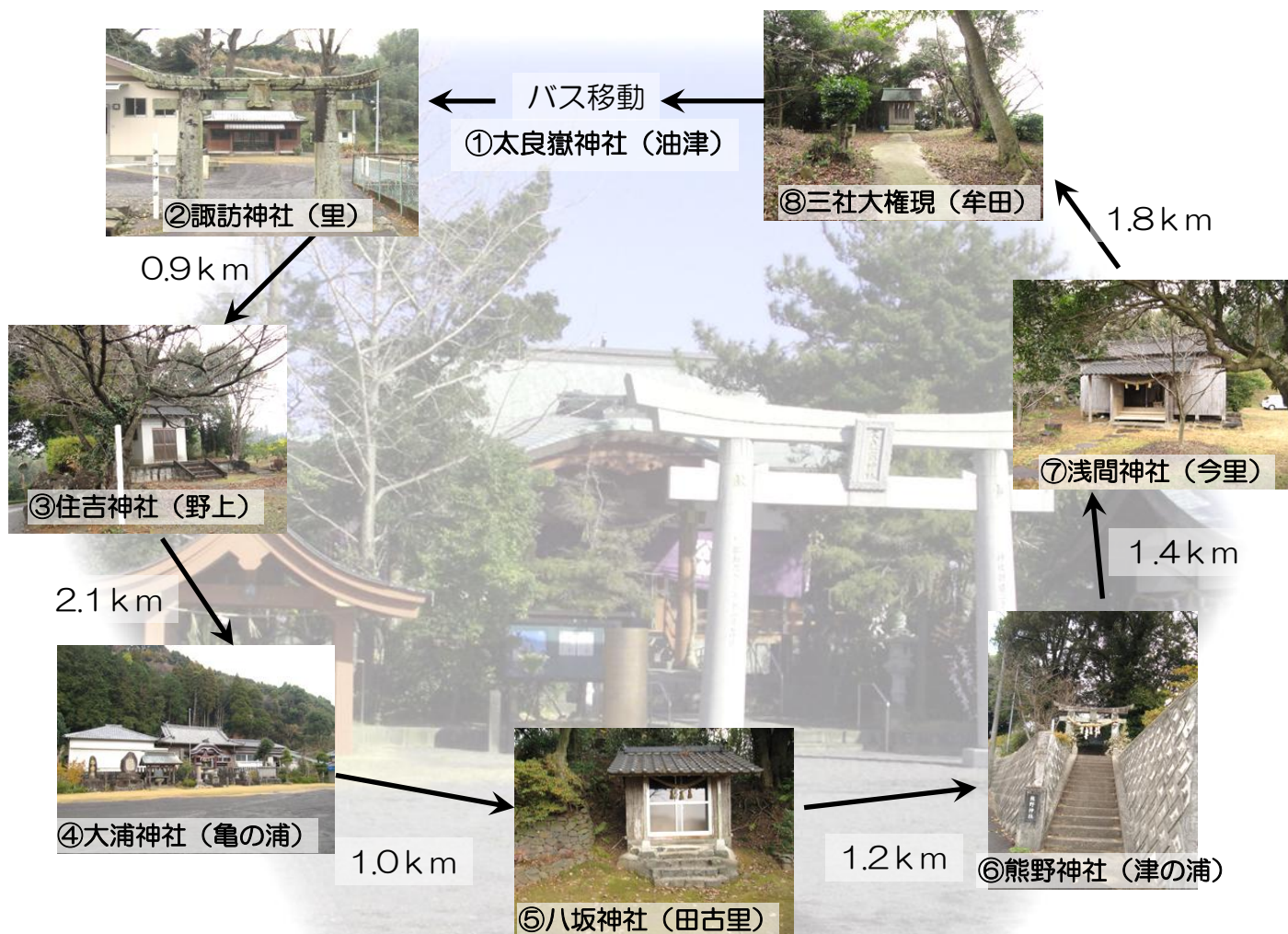


立春大吉 2月4日(月) 立春の日

# 太良の七福神社めぐり

一年間の健康と家内安全を願って  
太良町内の神社巡りをしませんか？ 詳しくは裏面に



集合時間 午前9時 集合場所：太良嶽神社

参加費 1,000円 (保険料、バス代、お守り札他) 現地受付でお支払いください

持ち物 お弁当・お茶・敷物・杖・その他必要と思われるもの

\*当日の移動や歩行中の事故等について、応急手当は致しますが、自己責任にてお願いします

参加申し込みは、下記の太良町観光協会へ

申込み締切り 2月2日 午後6時まで

主催：太良町観光協会 プラスまちづくり 協賛：太良町社会福祉協議会

藤津郡太良町伊福甲3488-2 太良町観光案内所内

電話：0954(67)0065 FAX：0954(67)0067

E-mail：plus-machi@tara-shakyo.or.jp Homepage <http://tarachokankou.web.fc2.com>

お申し込みは、電話・ファックス・Eメールでもお受け致します。

2月は節分・立春と季節や祀り等の1年の節目にあたります。節分は大晦日・立春はお正月にあたります。今年は、2月4日が立春です。

太良町には各地域に幾つもの氏神さまが祭っております。夫々に、農業・漁業・林業・狩猟・学問等々の神様がおられますが、そのなかで太良町の大浦校区にある神社のなかから数社を集めてみました。

また、立春大吉といい各地では1年の健康と家内安全等願って地域の寺社を回って七福神参りをするとところが数多くあります。

## 太良の神社めぐり～大浦校区編～

順路	神社名	場所	祭神	備考
1	太良嶽神社	油津	ににぎのみこと 瓊々杵尊・五十猛尊 おおやまずのみこと 大山祇神・豊玉姫尊	瓊々杵尊＝農業の神 五十猛尊＝林業の神 大山祇神＝日本全国の山を管理する総責任者 豊玉姫尊＝海の神、神武天皇の祖母
2	諏訪神社	里	たけみなかたのかみ 建御名方神・八坂比売命	信州諏訪大社の分霊を還して祀られている。 建御名方神は日本神話に登場する神である
3	住吉神社	野上	あめのほひのみこと 天之穗日尊・塩冶毘古命	創建年代等の由緒については不明、社殿は石祠
4	大浦神社	亀の浦	たけみなかたのかみ 建御名方神・八坂比売命 このはなさくやひめ 木花開耶姫・加武呂命	祭神は、里の諏訪神社、今里の浅間神社、亀の浦の熊野神社の三社を合祀して熊野神社跡に新たに建立された。
5	八坂神社	田古里	すさのおのみこと 素戔嗚尊・櫛稲田姫命 やはしらのみこがみ 八柱御子神	今里の浅間神社の分霊(田古里川の河口)、矢房神社が合祀されている。
6	熊野神社	津の浦	かむろのみこと 加武呂命	紀州熊野三山の祭神の勧請を受けた神社である。祭神は本地物(神の本来の姿)仮の姿と云われている
7	浅間神社	今里	このはなさくやひめ 木花開耶姫(瓊々杵尊の妃)	大山祇命の御子、山の神、酒の守護神、美の神
8	三社大権現 (熊野神社)	牟田	あまてらすおおみかみ 天照大御神・素戔嗚尊 つくよみみこと 月讀命、この3神ではないでしょうか?	三社の「三」は、仏教の「三尊」に由来し、熊野三山権現に、阿弥陀如来・観音菩薩・薬師如来が本地仏として祀られている。 鳥居には、多良岳大権現と書かれている

### 当日の行程

- 9:00 太良嶽神社集合
- 9:15 オリエンテーション(挨拶、注意事項、太良嶽神社の説明等)
- 10:00 出発(バスで諏訪神社へ)里バス停まで、以降は徒歩で移動

里バス停<sup>300m</sup>・・・諏訪神社(里)<sup>900m</sup>・・・住吉神社(中畑)<sup>2100m</sup>・・・大浦神社(亀の浦)  
<sup>1000m</sup>・・・八坂神社(田古里)<sup>1200m</sup>・・・熊野神社(津の浦)(昼食)<sup>1400m</sup>・・・浅間神社(今里)  
<sup>1800m</sup>・・・三社大権現(牟田) バスで ・・・太良嶽神社(解散:午後3時頃の予定)

＊＊ プラスまちづくりのスタッフ他、太良嶽神社の石井宮司様に同行いただき、夫々の神社の解説をしていただきます ＊＊